

あなたはどこから来たの？

約 4,000 km<sup>2</sup>の滋賀県に対して、ミシガン州は 60 倍以上の 250,500 km<sup>2</sup> 実は日本の本州よりも大きな面積を有しています。駐在員の活動拠点である州都ランシングから、隣の都市へ移動しようとする、高速道路でおおむね1時間。ミシガン州内の高速道路の多くは、最高速度が時速 70 マイル（1 マイル≒1.6km）ですから、100km 毎に大きな街がある、そんな感じでしょうか。

ミシガン州は二つの半島から成り立っており、ランシングやデトロイトがある半島は Lower Peninsula（下半島）、竜王町の姉妹都市スーセーマリーや、東近江市の姉妹都市マーケットがある方は Upper Peninsula（上半島、略称UP：ユーピー）とそれぞれ呼ばれています。特に Lower Peninsula は、ミトン（あるいは鍋つかみ）の形に似ているので、パーティなどで初めて会った人に「Where are you from? どこから来たんですか？」と訊ねると、右手の手のひらを出されることがあります。デトロイトは親指の根元あたり、ペトスキー（高島市の姉妹都市）は中指の先っぽあたり、というわけです。

なるほど、これは便利だと思って、ミシガンの地理に明るくない駐在員が、知らない街の名前を聞いて、「それってどこ？」と手のひらを出すと、「いやすぐそこだよ」と笑われたこともありました。

5月にミシガン州に赴任してから3か月になりますが、デトロイトやグランドラピッズ（近江八幡の姉妹都市）など、ミトンの中でもまだ手首に近いあたりしか訪ねていません。でも、今後様々な交流活動の中で少しずつ、指先へと行動範囲を広げていきたいと思っています。

